

只見高校・卒業式

県立只見高校の卒業式は3月1日に行われ、29人（内山村教育留学生5人）が卒業を迎えました。式では、卒業生を代表し酒井怜斗さんが卒業証書を受け取った後、小杉美菜さんが在校生を代表し送辞を送りました。卒業生代表答辞は、鈴木莉子さんが務め、家族や先生、後輩に感謝を伝えると共に、「忘れることのできない大切な時間を過ごしました。皆さんと同じ学校で良かったです」と同級生にも感謝を伝えました。



▲代表して証書を受け取った酒井さん



▲卒業おめでとうの笑顔



▲卒業生を代表し答辞を述べた鈴木さん

感謝の心と新たな希望を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式と各保育所の満了式が行われ、子どもたちが学び舎などを巣立ちました。校長式辞や卒業生代表答辞では、子どもたちが思い出を振り返り涙する姿も見られました。また子どもたちは、家族や先生、お世話になった人に感謝の思いを伝え、恩師や仲間、学び舎に別れを告げました。



▲答辞を述べる三瓶さん

只見中学校・卒業式

只見中学校の卒業式が3月13日に行われ、33人が学び舎に別れを告げました。式では、伊藤校長から激励の言葉とともに全員に卒業証書が手渡され、その後山内丈大さんが在校生を代表して送辞を送りました。卒業生を代表して三瓶蒼有介さんが「数えきれないほどの思い出が昨日のことに思い出されます。最初は不安でしたが、皆と過ごした3年はあっという間でした。宝物のような思い出を大切にこれからも頑張ります」と答辞を述べました。



▲これからも自分の夢のために頑張ってください。



▲後輩との別れに涙する卒業生たち



▲明和小学校卒業生の皆さん

小学校・卒業式

3月22日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小11人・朝日小7人・明和小7人がそれぞれ卒業を迎えました。朝日小では、卒業生全員が齋藤校長から卒業証書を受け取り、中学校生活の目標や将来の夢などを発表しました。その後、1人ずつ家族に花を手渡し、感謝の言葉を伝えました。卒業生の別れの言葉では、6年間の思い出とともに後輩や先生、保護者に感謝の言葉が述べられました。



▶朝日小学校卒業生のみなさん



▶只見小学校卒業生のみなさん

令和5年度

卒業式・満了式

保育所・満了式

3月25日、町内各保育所の満了式が行われ、只見保育所10名・朝日保育所5名・明和保育所13名の園児がそれぞれ満了となりました。

証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「パパ、ママ、いつも楽しく遊んでくれてありがとう！」など感謝の思いを伝えました。最後は、花束を手にとり1人ずつ立派に退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる満了式となりました。



▲只見保育所満了児のみなさん



▶明和保育所満了児のみなさん



▶朝日保育所満了児のみなさん